



北海道ニセコ高等学校 進路だより

自己実現

～ 真路を探究する～

平成29年3月24日(金)
進路指導部
第26号

高卒就職内定率、87%好調 高卒就職内定率、87%好調

1月20日、厚生労働省は「平成28年度高校・中学新卒者のハローワーク求人にかかる求人・求職・内定状況取りまとめ」（平成28年11月末日現在）を発表した。

発表によれば、今年の3月卒業予定で就職を希望している高校生の就職内定率は87.0%と、昨年同期比で1.2ポイント上昇していることが分かった。

高校就職内定者を産業別で見ると、最も高いのは「製造業」、次いで「卸売業、小売業」「医療・福祉」と続いた。全体的に内定率が上がった背景には、景気の改善傾向と共に人材不足に対する危機感もありそうだ。 「大学新聞」（2017年2月7日（火）を参考）

キャリア教育セミナー

3月13日（月）に株式会社 JS コーポレーション北海道支社の堀地様をお招きし、キャリア教育セミナーを実施しました。内容は次の2点です。

- ①職業に関わるDVD上映
- ②職業選択に向けた講演

1年生では、「仕事を知る」、「自分の将来をイメージする」、「自分を分析する」の3点を踏まえた講演でした。診断シートをもとに、自分の性格・能力と仕事の内容を照らし合わせて解説していただきました。



2年生では、まずそれぞれの進路希望に合わせて用意していただいたDVDを見ました。色んな職種が映るごとに「〇〇の希望先だ！」と声上がり、クラス全体でそれぞれの希望先や夢を共有し、応援している様子がにじみ出ていました。次に「社会が求める人材とは何か」というテーマで講話を聞きました。その中で企業が最も求めるのは「コミュニケーション能力」だと学びました。異年齢や考え方が違う人とでも適切なコミュニケーションができるよう、高校生活で積極的にボランティア活動へ参加し経験を積んでみましょう。

一方、離職理由として多いのが「ギャップ」と「職場での対人関係」です。キャリア教育セミナーでの診断シートをうまく活用して、自分の適性に合った進路選択をしていきましょう。



2年生就職ガイダンス

3月15日（水）は1～6校時にかけて「2年生就職ガイダンス」を実施しました。講師は東京リーガルマインドの吉本様、キャリアカウンセラーの円木様をお招きしました。内容は次のとおりです。

- ①コミュニケーション力を高める
- ②仕事・社会の理解
- ③会社づくりゲーム
- ④自己PRづくり
- ⑤模擬面接



会社づくりゲームにて議論



ニセコ高校生は礼が上手です



模擬面接の様子

会社づくりゲームでは、「冒険家」や「プログラマ」など様々な強みを持つ6人の応募者から、一緒に働きたい4人を採用するというグループワークを行いました。リーダーシップを持つ「キャプテン」は全ての班で採用されており、会社が求める人材とは何か考えることができました。

模擬面接では、試験官と受検者に分かれ、礼儀作法や「高校生活で頑張ったこと」・「自分の強み」の質疑応答を行いました。講師からは「挨拶、はきはきと発言できると第一印象が良い」、「具体的な説明を付け加えて質問に答える」とアドバイスしていただき、来年度の就職活動で活かせる授業となりました。

進路活動は3年生からではなく、1年生からの積み重ねにより「合格」を手にすることができます。早い時期からの行動を意識していきましょう。

平成28年度卒業生進路状況

【就職】

農業（自営）、株式会社高橋牧場、いこいの湯宿いろは、日本郵便株式会社（北海道支社）、カワバタ歯科、有限会社キダ、株式会社ピクトリア観光、株式会社サンジェルマン、アートコーポレーション株式会社、横関建設工業株式会社、株式会社ニセコロードサービス、株式会社クリエイティブリバティ、ニセコ環境株式会社、有限会社ありんこ、中華レストラン広州屋台、ほくろう福祉協会、苫小牧慈光会、ニセコビレッジ株式会社

【進学】

藤女子大学、札幌大学女子短期大学、日本工学院北海道専門学校
札幌スポーツ&メディカル専門学校、北海道医薬専門学校（医療事務学科）

4月の進路行事

- ・19日（水）3学年進路オリエンテーション
- ・3学年模擬面接（4月中旬頃）

土田 芳之 進路指導部長より
進路は日々の積み重ねが大切です。「内定」「合格」は、自ら努力した結果です。目標をしっかりとって取り組みましょう。

平成29年度 採用試験情報

北海道警察	9月17日（日）
後志町村職員 一般事務職	9月中旬
自衛隊一般曹候補生	9月中旬
自衛官候補生	9月下旬